

（仮称）黒磯インターチェンジの概要

東北自動車道の黒磯パーキングエリアに近接して新設する（仮称）黒磯インターチェンジは、那須塩原市をはじめとする那須地域の活性化と交通渋滞緩和等に寄与するものであり、平成 20 年度の完成を目指して栃木県とNEXCO東日本が建設を進めています。

このインターチェンジが完成すると、那須インターチェンジや西那須野塩原インターチェンジに加えて那須高原地域への新たなアクセスルートが形成されます。これにより、行楽シーズンに集中する交通が分散され、東北自動車道及び周辺一般道の渋滞が緩和されます。

また、周辺は、既に大学が新たに開校し、東那須産業団地に企業立地が進められているとともに、東北新幹線「那須塩原駅」を核とした拠点整備も進められており、（仮称）黒磯インターチェンジの完成によって利便性が向上し、地域の発展と活性化が期待されています。

《完成予想図》

